



食に関するあらゆる情報を調査「ぐるなびリサーチ部 調査レポート」Vol.103

2026年 花見についての調査

花見をしようと思っている人は6割 花見の場所は「近隣の公園や河川敷」が約7割

株式会社ぐるなび（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：杉原章郎）は、ぐるなび会員を対象に、世の中のトレンドに合わせて食に関する様々な調査を実施し、「ぐるなびリサーチ部」として、定期的に情報を発信しています。今回は2026年の花見に関するアンケートを実施しました。主な結果は以下の通りです。

■ 調査結果ポイント

- 今年花見をしようと思っている人は6割で、女性の7割弱に対し男性は5割強。
- 同伴者は「家族、親族」が6割で、「友人、知人」が4割。
- 花見をしたい場所は「近隣の公園や河川敷」が69%で最も高く、次いで「桜の名所」が54%。20～30代男性では、「桜の名所」が「近隣の公園や河川敷」を10pt近く上回る。
- 花見のスタイルは、「歩きながら、散歩しながら」「軽く飲食しながら」「公園のベンチ等でのんびり」がTOP3。「桜の下での宴会」は30～50代の男性で3割台と高い。
- 場所取り経験者は3割で、特に50～60代男性は半数弱と高い。
- 桜の季節に食べたい春の味覚は、「イチゴ」が最多で、以下「筍」「新玉ねぎ」「春キャベツ」が3割台で続く。「イチゴ」は男女で20pt以上の差有り。「筍」「菜の花」「タラの芽」「ふきのとう」などは、年代が上がるほど高くなる。



ぐるなび
リサーチ部

ぐるなび
リサーチグループ長
本間 久美子

2026年のお花見意向は約6割。特に意欲的なのは女性層で、7割弱が実施を希望しています。同伴者は「家族・親族」が6割、「友人・知人」も4割と、コミュニティでアクティブに春を楽しむ姿が浮き彫りとなっています。場所選びでは「近隣の公園や河川敷」（約69%）など身近な自然を楽しむ傾向が強い一方で、20～30代男性では「桜の名所」が全体より10ptも高く、若年層における「非日常的なイベント感」という興味深いトレンドが見て取れます。楽しみ方としては「歩きながら」「のんびりと」といったリラックスしたスタイルがコロナ禍を経て定着する中、30～50代男性では「桜の下での宴会」が高く、コロナ以前からの慣習も復活している様子がみられました。場所取りの経験を尋ねると、50～60代男性で半数弱と高く、Q6の場所取りの思い出にも50～60代男性を中心に、過去の楽しい思い出や少し苦い思い出などが寄せられました。

今回は、桜の時期に食べたい春の味覚も尋ねましたが、性別、年代による違いがみられ、女性の半数以上が「イチゴ」と回答するほか、20～50代では年代が上がるほど「筍」や「菜の花」「タラの芽」「ふきのとう」といった春の野菜・山菜を好む傾向がみられました。ぜひ、お気に入りの春の味覚を携えて、自分らしいスタイルで心華やぐひとときを過ごしていただきたいと思います。

<2023年花見についての調査結果>

<https://corporate.gnavi.co.jp/release/2023/20230316-019613/>

<本件に関する報道機関からのお問い合わせ先>

株式会社ぐるなび 広報グループ MAIL:pr@gnavi.co.jp



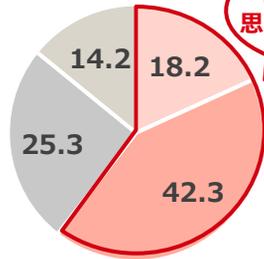
【調査概要】

■調査期間：2026年3月4日(水)~3月5日（木）
 ■調査対象：全国

■調査方法：WEBアンケート
 ■回答者：20代~60代の男女ぐるなび会員1,300名

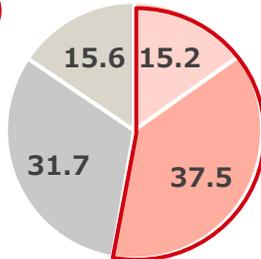
Q1.あなたはこの春、お花見をしようと思っていますか。 (%) ※単一回答

全体 (n=1,300)



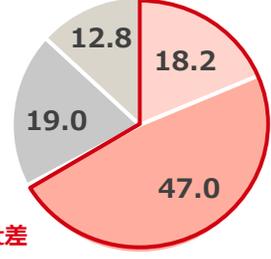
■ するつもり
 ■ 出来ればしたい
 ■ しない
 ■ わからない、未定

男性(n=643)



■ するつもり
 ■ 出来ればしたい
 ■ しない
 ■ わからない、未定

女性(n=657)



■ するつもり
 ■ 出来ればしたい
 ■ しない
 ■ わからない、未定

花見をしようと思っ
 ている人は6割

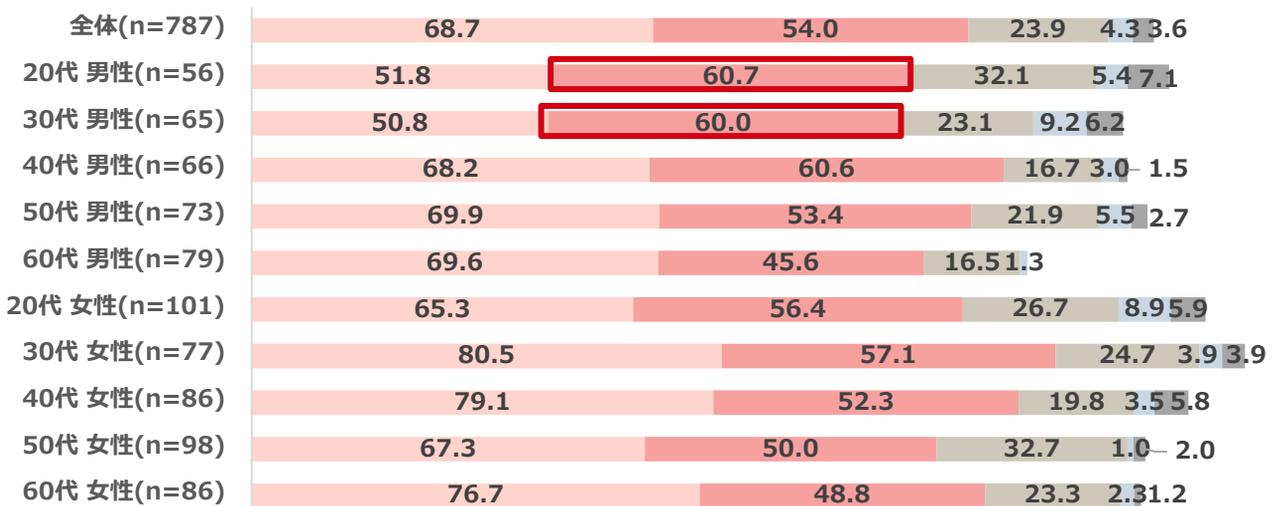
男女で12pt差

Q2.どなたとお花見をしたいですか。 (%) ※複数回答

順位	全体 (n=787)	
1位	家族	59.1%
2位	友人・知人	39.4%
3位	恋人	15.2%
4位	ひとりで	14.5%
5位	職場の同僚	8.0%

Q3.どこでお花見をしたいですか。 (%) ※複数回答

20~30代男性は「桜の名所」が1位



■ 近隣の公園や河川敷 ■ 桜の名所 ■ 桜の見える飲食店 ■ 自宅の庭 ■ 友人、知人宅の庭

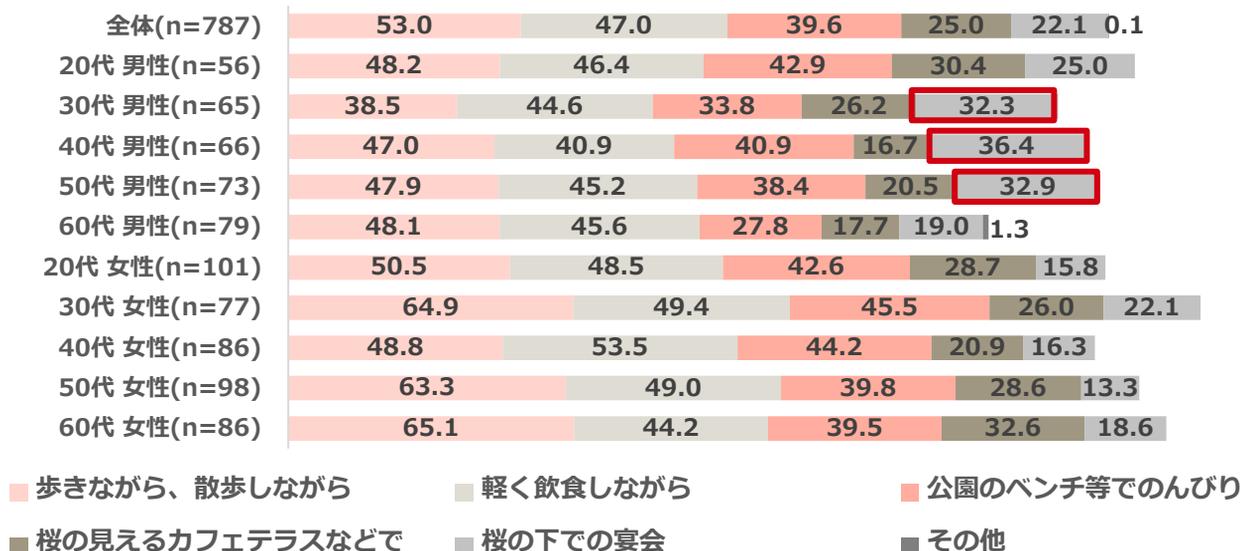


Q4.どのようなスタイルのお花見をしたいと思いますか。(%) ※複数回答

順位	全体 (n=787)	
1位	歩きながら、散歩しながら	53.0 %
2位	軽く飲食しながら	47.0 %
3位	公園のベンチ等でのんびり	39.6%

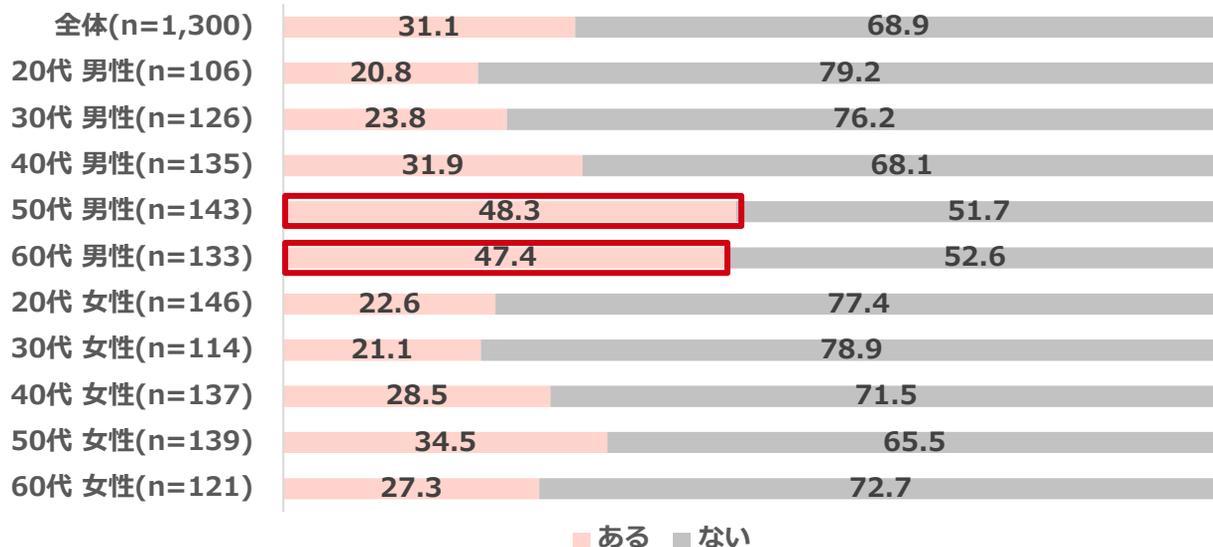
男女年代別比較

「桜の下での宴会」は30～50代の男性で3割台と高い



Q5.あなたは、お花見の“場所取り”をしたことがありますか。(%) ※単一回答 (n=1,300)

50～60代男性の「場所取り経験者」は半数弱と高い





Q6.花見の場所取りをした時の思い出などあれば、自由にご記入ください。

楽しい思い出も多数

オフィス街だったので、同じ様な境遇の人が多くいて、友人が増えた。（30代 男性）

メンバーが集まる前に出来上がってしまった。（50代 女性）

新入社員のころ、同期と二人で朝から公園で場所取りをした。天気も良く、することもないので昼寝したり本を読んだり。最近は職場で花見をすることもなくなり、よき思い出です。（60代 男性）

普段付き合いのない他部署の同僚と場所取りし、意気投合。その後、無二の親友となった（60代 男性）

苦い思い出も…

とったはずの場所が奪われた。（30代 男性）

なかなかいい陣地が周りにとられて苦戦した。（20代 女性）

場所取りして待ってたら、大雨になり花見は中止となり、お店の中に変更。（40代 男性）

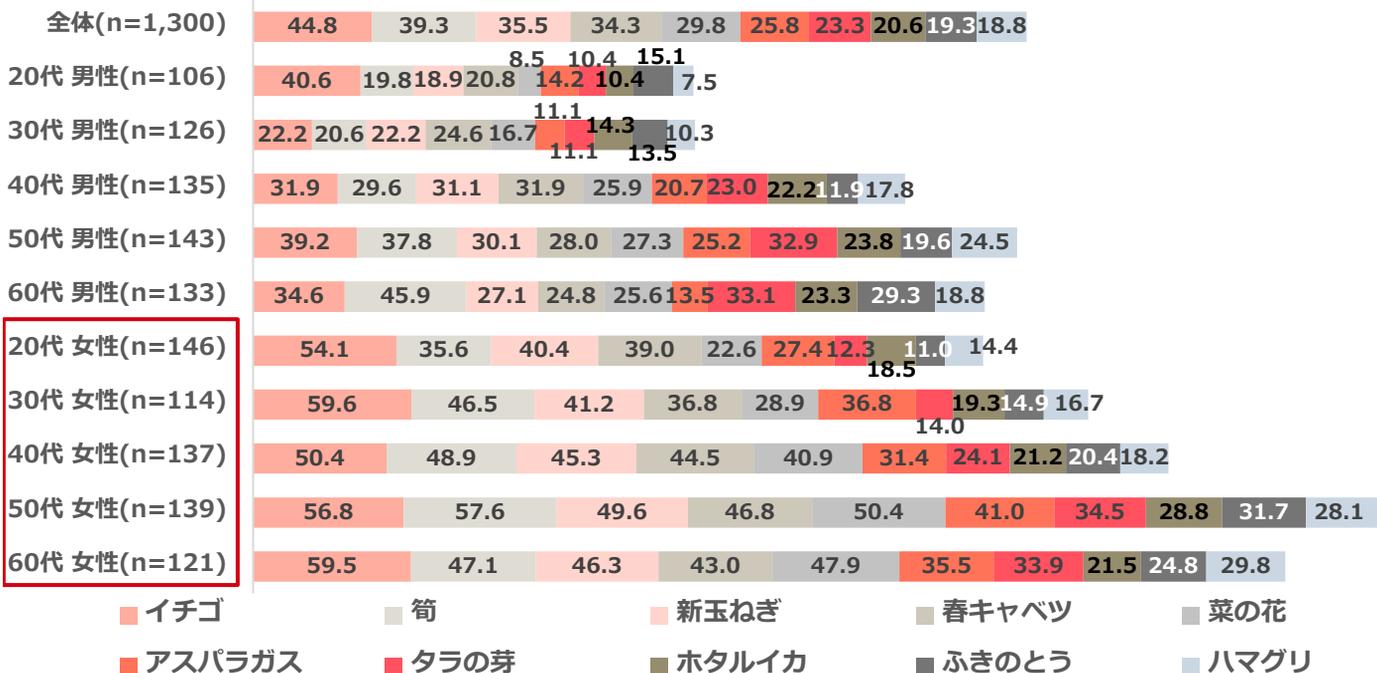
とりあえず空いてる場所を取ったらゴミ置き場の近くで文句を言われた。（50代 男性）

とにかく寒くて大変な思いをした。（50代 男性）

Q7.桜の季節に食べたいと思う、春の味覚はありますか。（%）※複数回答

全体 (n=1,300)		
1位	いちご	44.8 %
2位	筍	39.3 %
3位	新玉ねぎ	35.5%
4位	春キャベツ	34.3%

男女世代別 ※上位10項目のみ表示



「筍」「菜の花」「タラの芽」「ふきのとう」は、年代が上がるほど高くなる。

「いちご」は男女で20pt以上の差